



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社前田製作所 上場取引所 大  
 コード番号 6281 URL <http://www.maesei.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 俊一  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 高木 文雄 (TEL) (026) 292-2225  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,188	2.2	51	26.7	39	13.6	△31	—
24年3月期第2四半期	10,945	5.9	40	—	35	—	△9	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △341百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △397百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△1.96	—
24年3月期第2四半期	△0.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	20,016	4,137	20.7
24年3月期	20,887	4,478	21.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,137百万円 24年3月期 4,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	1.8	490	14.1	450	8.9	360	28.9	22.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期2Q	16,100,000株	24年3月期	16,100,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	36,521株	24年3月期	35,621株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期2Q	16,063,966株	24年3月期2Q	16,065,279株

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に上向きの動きがみられましたが、長引く円高、株価の低迷に加え、新興国経済成長の減速の影響、欧州諸国における財政危機の深刻化などから先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主要顧客である建設業界は、震災復興予算執行に伴う被災地以外での公共工事の絞り込みの影響を受け、低調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは中期3ヶ年経営計画の最終年度である当第2四半期連結累計期間において、更なる利益体質改善を図るため「全ての事業、業務の効率化」、積極的な営業活動による「マーケットシェアの向上」に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比2.2%増加の11,188百万円余、損益につきましては、連結営業利益は前年同期比26.7%増加の51百万円余、連結経常利益は前年同期比13.6%増加の39百万円余、連結四半期純損益は保有株式の評価損を計上したことから31百万円余の損失(前年同期は損失9百万円余)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

#### 建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比4.7%増加の7,358百万円余となりました。

建設機械関連商品は、建設機械の新車需要が伸長したことから、前年同期比6.8%増加の3,487百万円余、建設機械関連レンタルは、環境、鉄道、林業分野等のレンタルが増加したことから、同9.4%増加の1,599百万円余となりましたが、建設機械関連サービスは、民間設備工事が依然低調に推移している影響から、同1.2%減少の2,271百万円余となりました。

#### 産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比7.3%減少の2,904百万円余となりました。

産業機械関連製品は、主力自社商品である「かにクレーン」の販売が前年同期比7.5%の減少となったものの、「クローラクレーン」の販売が同98.4%増加したことから、全体では同15.3%増加の1,254百万円余となりました。また、産業機械関連商品は前年同期比191.1%増加の618百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、IT関連製造装置の売上が大幅に減少したことから、前年同期比61.5%減少の541百万円余となりました。また、産業機械関連その他売上は、前年同期比15.0%増加の489百万円余となりました。

#### 介護用品関連事業

介護用品関連事業の売上高は、マーケットシェアの向上に取り組んだことにより、前年同期比11.6%増加の515百万円余となりました。

#### その他

その他の事業の売上高は、前年同期比26.3%増加の409百万円余となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ901百万円余減少し9,539百万円余となりました。これは主に、現金及び預金が844百万円余、未収入金が222百万円余それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ29百万円余増加し10,476百万円余となりました。これは主に、保有株式の市場価格下落により投資有価証券が516百万円余減少したものの、貸与資産等の有形固定資産が603百万円余増加したことによるものであります。

これにより、総資産は、前連結会計年度末に比べ871百万円余減少し20,016百万円余となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ194百万円余減少し11,462百万円余となりました。これは主に、前受金等のその他が320百万円余増加したものの、買掛金が541百万円余減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ335百万円余減少し4,416百万円余となりました。これは主に、繰延税金負債が169百万円余、長期借入金が150百万円余それぞれ減少したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ529百万円余減少し15,878百万円余となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ341百万円余減少し4,137百万円余となりました。これは、四半期純損失を計上したことにより利益剰余金が31百万円余減少したこと及びその他有価証券評価差額金が309百万円余減少したことによるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は20.7%(前連結会計年度末は21.4%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて844百万円余減少し1,173百万円余となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、361百万円余(前年同期は74百万円余)となりました。これは主に、仕入債務の減少712百万円余(前年同期は830百万円余の減少)があったものの、減価償却費739百万円余(前年同期は690百万円余)の計上及び前受金の増加261百万円余(前年同期は15百万円余の減少)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、△866百万円余(前年同期は△117百万円余)となりました。これは主に、貸与資産等有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、△339百万円余(前年同期は△241百万円余)となりました。これは、設備関係割賦債務、ファイナンス・リース債務及び借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,038,221	1,193,757
受取手形及び売掛金	5,456,763	5,527,356
たな卸資産	2,475,184	2,558,211
未収入金	516,055	293,186
その他	61,574	70,220
貸倒引当金	△106,783	△102,755
流動資産合計	10,441,016	9,539,976
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	9,326,270	10,488,313
減価償却累計額	△6,389,231	△6,843,290
貸与資産(純額)	2,937,039	3,645,022
建物及び構築物	7,642,057	7,635,136
減価償却累計額	△5,447,634	△5,519,810
建物及び構築物(純額)	2,194,423	2,115,325
機械装置及び運搬具	1,881,358	1,884,951
減価償却累計額	△1,544,255	△1,556,593
機械装置及び運搬具(純額)	337,103	328,357
土地	2,757,071	2,756,207
リース資産	739,408	750,718
減価償却累計額	△482,575	△539,834
リース資産(純額)	256,832	210,884
その他	592,881	625,211
減価償却累計額	△549,072	△554,414
その他(純額)	43,808	70,797
建設仮勘定	—	3,014
有形固定資産合計	8,526,279	9,129,610
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	37,700	23,473
その他	314	300
無形固定資産合計	79,162	64,921
投資その他の資産		
投資有価証券	1,663,813	1,147,203
その他	244,995	220,690
貸倒引当金	△68,016	△86,205
投資その他の資産合計	1,840,791	1,281,688
固定資産合計	10,446,233	10,476,220
資産合計	20,887,250	20,016,197

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,380,248	4,839,002
短期借入金	5,133,949	5,157,660
リース債務	133,427	162,029
未払法人税等	39,710	28,172
賞与引当金	271,410	256,480
その他	698,088	1,018,685
流動負債合計	11,656,833	11,462,031
固定負債		
長期借入金	1,175,000	1,025,000
リース債務	165,363	82,777
繰延税金負債	346,422	177,211
退職給付引当金	2,470,340	2,438,449
その他	594,828	693,511
固定負債合計	4,751,954	4,416,950
負債合計	16,408,788	15,878,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	100,000
利益剰余金	593,571	562,114
自己株式	△11,030	△11,223
株主資本合計	3,842,541	3,810,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	635,920	326,325
その他の包括利益累計額合計	635,920	326,325
純資産合計	4,478,462	4,137,216
負債純資産合計	20,887,250	20,016,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,945,123	11,188,107
売上原価	8,999,314	9,179,158
売上総利益	1,945,809	2,008,949
販売費及び一般管理費	1,904,847	1,957,060
営業利益	40,961	51,888
営業外収益		
受取利息	1,541	2,976
受取配当金	17,927	18,694
助成金収入	3,298	—
不動産賃貸料	4,539	5,067
その他	15,646	16,381
営業外収益合計	42,953	43,120
営業外費用		
支払利息	37,707	39,810
為替差損	—	3,029
手形売却損	9,627	6,149
その他	1,405	6,065
営業外費用合計	48,740	55,055
経常利益	35,174	39,954
特別損失		
固定資産除却損	3,277	3,461
減損損失	1,293	864
投資有価証券評価損	—	47,958
災害による損失	20,316	—
特別損失合計	24,888	52,284
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	10,286	△12,330
法人税、住民税及び事業税	20,197	19,211
法人税等調整額	△89	△84
法人税等合計	20,108	19,127
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△9,821	△31,457
四半期純損失(△)	△9,821	△31,457



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△9,821	△31,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△387,699	△309,594
その他の包括利益合計	△387,699	△309,594
四半期包括利益	△397,521	△341,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△397,521	△341,052
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	10,286	△12,330
減価償却費	690,254	739,109
減損損失	1,293	864
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,058	14,160
賞与引当金の増減額(△は減少)	60,232	△14,930
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△25,075	△31,890
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△45,699	—
受取利息及び受取配当金	△19,468	△21,670
投資有価証券評価損益(△は益)	—	47,958
支払利息	37,707	39,810
為替差損益(△は益)	—	△48
有形固定資産除却損	3,277	3,461
売上債権の増減額(△は増加)	696,188	△70,592
たな卸資産の増減額(△は増加)	△479,662	△80,115
未収入金の増減額(△は増加)	86,884	222,879
仕入債務の増減額(△は減少)	△830,447	△712,965
未払費用の増減額(△は減少)	7,164	△613
前受金の増減額(△は減少)	△15,189	261,454
未払消費税等の増減額(△は減少)	△52,198	11,925
その他	7,953	12,660
小計	131,442	409,126
利息及び配当金の受取額	19,464	21,667
利息の支払額	△37,684	△40,011
法人税等の支払額	△39,212	△29,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,010	361,652
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△136,664	△860,165
無形固定資産の取得による支出	△2,326	△393
投資有価証券の取得による支出	△9,911	△10,080
投資有価証券の売却による収入	32,150	—
貸付けによる支出	△3,988	△1,616
貸付金の回収による収入	8,823	8,390
その他	△5,485	△3,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117,401	△866,885
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	17,027	23,710
長期借入金の返済による支出	△90,180	△150,000
自己株式の純増減額(△は増加)	—	△193
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△69,588	△68,498
設備関係割賦債務の返済による支出	△98,501	△144,296
配当金の支払額	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241,243	△339,280
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	48
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△284,634	△844,463
現金及び現金同等物の期首残高	1,027,066	2,018,221
現金及び現金同等物の四半期末残高	742,431	1,173,757

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,026,375	3,132,832	461,699	10,620,908	324,215	10,945,123	—	10,945,123
セグメント間の内部 売上高又は振替高	37,871	100,986	252	139,110	136,527	275,638	△275,638	—
計	7,064,247	3,233,819	461,951	10,760,019	460,742	11,220,761	△275,638	10,945,123
セグメント利益又は 損失(△)	175,625	129,418	36,970	342,014	△41,422	300,592	△259,630	40,961

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△259,630千円には、連結消去に伴う調整額△12,662千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△272,292千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	1,293	1,293

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,358,930	2,904,511	515,318	10,778,760	409,347	11,188,107	—	11,188,107
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,982	102,158	—	131,140	171,889	303,030	△303,030	—
計	7,387,912	3,006,669	515,318	10,909,901	581,237	11,491,138	△303,030	11,188,107
セグメント利益又は 損失(△)	328,787	△42,898	38,048	323,938	△19,053	304,884	△252,996	51,888

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△252,996千円には、連結消去に伴う調整額△2,204千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△250,792千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「介護用品関連事業」について重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しており、前第2四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	864	864

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。